

## 業務改善の実施状況報告

組織名	秋田森林管理署湯沢支署	連絡先	0183-73-2164
所管する業務の概要	国有林の管理経営、治山事業の実施、民有林造林の指導等		

1. 職員の基本的な心構え・行動について	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの取組実績及び現在実施している取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の課題とその改善策</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月に接遇マニュアル等を参考に全職員を対象に接遇研修を行い、接客や電話対応の再確認を行った。</li> <li>・8月28日に会議を開催し、職員の担当する業務等について確認をおこなうとともに、市町村・NPO等の各種情報について共有を図った。</li> <li>・苦情・要請等があった場合には、上局に対して速やかに「情報連絡」とともに、関係課の指導を仰ぎつつ、迅速に対処している。</li> <li>・国民生活等に係わる森林・林業の役割について、国民のみなさんに理解を深めていただくために、気軽に相談できる「緑づくり支援窓口」を設置している。</li> <li>・情報提供の依頼を受けた際には、内容を取りまとめ関係者と速やかに相談し、早急に回答するよう努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接客や電話対応については、担当者へのスムーズな取次ぎが行われてきているため、引き続き出署日等で情報の共有を図りながら、より良い対応となるよう努める。</li> <li>・要請等への対応では、わかりやすい用語を使うなど、より国民視点に立った対応とする。</li> <li>・より迅速な対応をするため、相手の主張をよく聞くとともに担当者間で情報の共有を図る。</li> </ul>

2. 国民視点に立った業務の遂行について	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村、協議会等からの出席要請に対して、出席を原則とし、意見交換、情報把握等に努めている。</li> <li>・フォレストボランティア等との意見交換、情報収集に努めている。</li> <li>・毎週、署内の各課長を集め意見交換を行っている。</li> <li>・各種イベント等を活用し、国有林のパンフレット等を配布し、国有林が進めている施策等への理解を求めている。</li> <li>・国有林の施策に理解をいただいている地域住民や地方公共団体、NPO法人と連携し森林環境教育、高山植物盗採防止パトロール、クリーンアップ等を実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種会議及びフォレストボランティア等との会合の機会を利用して、引き続き積極的な意見交換、情報収集を行う。</li> <li>・意見交換等で得られた情報について、文書回覧などで職員周知を図る。</li> <li>・ホームページでの情報発信が十分でなかったことから、更新内容の充実を図る。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札や契約等の際には局が作成したチェックリストを用意し、重要事項について確認を行っている。</li> <li>・毎月開催している安全衛生委員会で、点検結果及びヒヤリハットがなかったか確認をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多数が確認しているとの思い込みから、チェックが不十分となる可能性があるため、出署日等の機会を捉え注意喚起を行う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・署内を回覧する新聞の記事の中に、食の安全に関する記事も盛り込み回覧している。</li> <li>・直接食の安全に係わっている訳ではないが、食の安全に係わる農業、漁業の環境に配慮した事業実行を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き関係文書の回覧を実施するとともに必要に応じて職員の家族への情報提供なども行っていく。</li> </ul>

3. 業務を適切かつ円滑に遂行するための職場環境づくりについて	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策

4. その他の農林水産省改革を進めるための取組について	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策
・特になし。	